

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第3区分

【発行日】平成21年12月3日(2009.12.3)

【公開番号】特開2008-183708(P2008-183708A)

【公開日】平成20年8月14日(2008.8.14)

【年通号数】公開・登録公報2008-032

【出願番号】特願2008-101806(P2008-101806)

【国際特許分類】

B 2 3 C 5/16 (2006.01)

C 2 3 C 16/30 (2006.01)

【F I】

B 2 3 C 5/16

C 2 3 C 16/30

【手続補正書】

【提出日】平成21年10月20日(2009.10.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

コバルト結合材相はWで高合金化される。結合材相中のW含有量は、CW比 =  $M_s / (w_t \% Co \cdot 0.0161)$ として表すことができ、この式において、 $M_s$ は超硬合金ボディーの測定飽和磁場であり  $h A m^2 / kg$  で示し、且つ  $w_t \% Co$  は超硬合金中のCoの重量パーセントである。CW値は、Co結合材相中のW含有量の関数である。低CW値は、結合材相中の高W含有量に相当する。